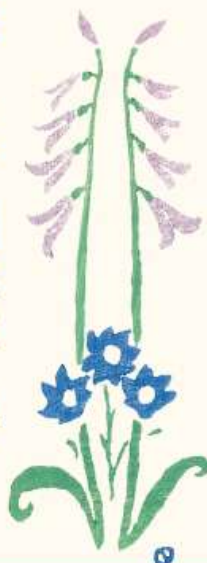


◆竹久夢二画 絵封筒(大正期) ◆小林かいち画 絵封筒(大正末期・昭和初期)



大正ロマンの小さな美 絵封筒の世界展

2026
1.3 - 3.29
sat sun



夢二・かいちを中心に、名もなき図案家まで
絵封筒(えふうとう)とは、和紙に木版色刷りによつて草花や風景、また様々な図案があしらわれた封筒で、大正から昭和初期にかけて流行しました。
「夢二式美人画」で知られる竹久夢二(1884-1934)はこの分野でも才能を発揮し、絵封筒を情趣豊かに彩りました。また京都で活躍した図案家・小林かいち(1896-1968)による色鮮やかでモダンな絵封筒は女学生の人気を集め、近年再び注目されています。
本展では夢二・かいちを中心に、日本画家から名もなき図案家による絵封筒を展観します。俳画を思わせる洗練された意匠から乙女趣味のモダンなデザインまで、時代の流行を投影しながら手紙に華を添えた絵封筒の魅力に迫ります。

◆担当学芸員によるギャラリートーク ◆1/17(土)、2/15(日)、3/14(土) いずれも14時から

♣「生誕130年記念 小林かいち」特別展示コーナーもあります



竹久夢二美術館
TAKEHISA YUMEJI MUSEUM

●休館日=月曜日(ただし1/12、2/23(祝・月)開館、翌1/13、2/24(火)休館) ●開館時間=10:00~17:00(最終入館16:30)
●入館料=一般1,200円/大・高生1,000円/中・小生500円 ★弥生美術館と2館併せてご覧いただけます。

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-2 Tel: 03-5689-0462

<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

●富田洋仙画 絵封筒(大正期) ●伊藤としを画 絵封筒(大正期) ●山口八重子画 絵封筒(大正期) ●下段II面 不詳 絵封筒(昭和初期)